

#### 4 学習の効果

- ・おもちゃのお金を使ってお買い物のごっこをさせることで、楽しく学習を進めることができる。
- ・100円で欲しいものを買うときに「これは、欲しいけど100円より高いからなあ」と、児童がつぶやく姿があった。買い物ごっこを取り入れたことは、100より大きい小さいかを意識させることにつながる。
- ・500円で5つの品物を買う場面では、「98円のカードを5枚買うから…」と1枚の単価が100円より高いのか安いのかを考えてながら買うことができる。
- ・最初は、100円玉を5枚持たせて、買い物を行う。それによって、100円と98円を1つずつ対応させて、買えるか買えないかを判断する見通しをもたせることができる。その後は100円5枚ではなく、500円1枚でも同じようにイメージすることができるようになる。

#### 5 参考資料（ワークシート）

##### お買い物のごっこ 何が買えたかな??

名前			
ほしいものの名前	ほしいものの数	もっていくお金	買えた?買えない?
(例) 98円のガム	4つ	400円	買えた